

『鹿島町史』別巻「続現代資料」は、平成元年から同18年1月1日の南相馬市誕生までの資料を収録した、『鹿島町史』最後の刊行です。平成時代の政治・行政、産業・経済、合併の経緯をはじめ、今日の鹿島区の基盤となる、生活環境や福祉・文化施設の整備など、みなさんになじみ深い出来事を中心に取上げた、コンパクトで読みやすい資料編です。ぜひお手に取っていただき、鹿島町への思いをはせてみませんか。



『鹿島町史』既刊本のご案内

鹿島町（現鹿島区）に生活した人々は、北郷とよび親しまれてきたこの地の歴史と文化に誇りを持ち、後世に脈々と伝えてきました。

平成18年1月に鹿島町は合併して南相馬市となりましたが、その自然・歴史・民俗を保存、伝承するため、これまでに下記の『鹿島町史』を刊行しています。



巻	編 別	内 容	刊行年度	価 格
第一巻	通史編	既刊の資料編で収集した資料を基に、鹿島町の大地の成り立ちから、原始・古代・中世・近世・近代・現代という流れで、鹿島町の歴史を紹介します。	平成 26 年	3,500 円
第二巻	資料編 1 自然	鹿島町は阿武隈高地と海岸平野・太平洋に囲まれた多彩な環境に恵まれた、自然豊かな地域です。鹿島の地質・植物・動物などを紹介します。	平成 12 年	7,000 円
第三巻	資料編 2 原始・古代・中世	鹿島町の旧石器時代から戦国時代までの歴史を紹介します。歴史の実態を伝える資料を目にしてみようため、文献資料の解説文や、遺跡から出土した考古資料の図や写真も多く紹介しています。	平成 10 年	販売終了
第四巻	資料編 3 近世	近世（江戸時代）の北郷（鹿島町）に残された文献を中心に、藩と藩政・村と町・産業・交通・寺社・文化などに分けて紹介します。	平成 4 年	販売終了
第五巻	資料編 4 近代・現代	鹿島町の明治、大正、昭和にわたる、先人たちの英知と努力の足跡をまとめました。それぞれの時期について政治・経済・産業・社会生活・教育・社寺などの項目に分けて紹介します。	平成 3 年	販売終了
第六巻	民俗編	高度成長期以降、鹿島でも以前の伝統的な暮らしが大きく変貌してきました。地域に伝わってきた伝統的な暮らし・風俗・習慣・信仰などを通して、ふるさと鹿島の風土と人々の心を紹介しています。	平成 15 年	5,000 円
第七巻	ふるりの歴史編	各行政区の住民自らによって書き下ろしました。大字毎の地誌・太平洋戦争当時の貴重な体験談・学校の歴史、鹿島町の合併の状況などを紹介します。	平成 18 年	4,500 円
鹿島町史 歴史資料集 第1集	鹿島町の石造遺物	路傍にたたずみ、人々の心の支えとして信仰されていた石塔石仏も忘れ去られようとしています。先人たちが心のよりどころとして信仰してきた石仏や先人の記録を伝える石碑等の石造遺物を紹介しています。	昭和 63 年	1,500 円
鹿島町史 叢書	鹿島町の神社と仏閣	鹿島町内の神社と仏閣の調査をまとめました。神社や仏閣は、家の冠婚葬祭、地域の年中行事・お祭りなど、生活の中で多くの関わりを持ちながら、人々の信仰や意識に大きな影響を与えてきました。しかし、時代の変遷により人々の暮らしと意識も変化し、記憶も薄れつつあります。本書では神社・仏閣と小さな祠やお堂も含めて網羅し、その歴史や信仰を再認識できるよう紹介しています。	平成 20 年	販売終了



在庫僅少の巻もあります。この機会にぜひお求めください。